

治療効果を出すための物理療法セミナー

「物理療法(アステオ・デルタ・ウインバック・ショックウェーブ)+スリングセラピーを使用した頸部・肩関節疾患へのアプローチ」



講師:株式会社チームエス
下高井戸ヒーリングプラザ整骨院・鍼灸院
鍼灸師 野田重信

1974年生まれ、福岡県出身。

平成9年3月 福岡大学経済学部経済学科卒業

平成12年3月 早稲田医療専門学校卒業

卒業後、DC・ATCに師事し、カイロプラクティック・スポーツ医学を中心に治療のベースを学ぶ。

様々な治療院に勤務しながら、往診でのトレーナー活動を中心に治療活動を行う。

平成23年9月～下高井戸ヒーリングプラザ整骨院・鍼灸院院長

日時

平成31年

3月24日(日)

10:00～17:00

30名
限定

会場

imyホール・4階会議室

名古屋市東区葵

3-7-1 4IMYビル



受講料

5,000円(税込)

◆受講料は、当日受付にてお支払いください。

今セミナーでは、物理療法に慣れてない先生方でもアステオやデルタの各種エネルギー(MC、MCC、SSP、HV、MF)の特徴を理解し、首～肩関節疾患の症例に合わせて適切にエネルギーを使い分けしっかりと疼痛抑制が出来るようになるのを目的としております。

今回は、頸部・肩関節疾患をテーマにアステオを使用した疼痛抑制とラジオ波とショックウェーブを用いた可動性改善をメインにご紹介させて頂きたいと思っております。

特に手技でアプローチを行うのが困難な拘縮性の肩関節疾患に対してのウインバック(ラジオ波)やショックウェーブ(衝撃波)のアプローチをご紹介させて頂きたいと思っております。難しい技術は必要ありませんので、是非多くの先生方に使用またはご体感頂きたいと思っております。

また、肩甲帯の機能と呼吸は密接に関係しており、呼吸と自律神経も密接に関係しています。

MCCを使用し自律神経反射を利用した首・肩関節へのアプローチをご紹介致します。

実際の治療にすぐに活かせるように、可動性・安定性に対するアプローチ方法のポイントや疼痛抑制のポイントを実技中心にご紹介させて頂きます。

デモを楽しみながらの参加体感型のセミナーとなっておりますので、是非この機会にお気軽にご参加頂けましたら幸いです。

セミナー内容

- ・頸部～肩関節治療に必要な機能解剖
- ・頸部、肩関節疾患への疼痛抑制のポイント(SSP・ハイボルテージ・MF)
- ・頸部、肩関節疾患の可動性に対するアプローチ(ウインバック・ショックウェーブ・モビラ)
- ・モビラとEMSを使用した肩甲帯安定性改善アプローチ
- ・肩関節と呼吸の関係性とMCCを使用した呼吸アプローチ
- ・質疑応答



mobira



ASTEIO

SSP複合治療器 アステオ



一般的名称：低周波治療器
認証番号：228AIBZX00029000



下記内容を記載し、FAXかメールでご送信ください。

FAX:04-7193-3327/E-mail:seminar@nihonmedix.co.jp

ふりがな 氏名	
住所	〒
所属 (施設名)	
ご職業 (資格)	
連絡先 (TEL)	※当日に連絡がとれる電話番号を記入してください。
連絡先 (e-mail)	※受付確認のメールをお送りしますので、必ずご記入ください。

セミナー主催管理:

株式会社日本メディックス 名古屋支店 赤塚裕二 携帯:080-1119-6106
〒465-0054 愛知県名古屋市名東区高針台 1-201